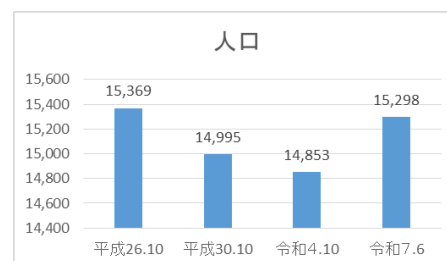


L×haga 事業実行委員会・ワークショップ発足の経緯

1 シティプロモーション推進の必要性（基本的な考え方）

（１）シティプロモーションが求められる背景

厳しい社会経済状況、激化する都市間競争や人口減少・超高齢化が進む中、第7次芳賀町振興計画において、LRTと町の特徴を組み合わせた新たな管区資源の創出し芳賀町の魅力を町内外に発信するとともに、LRTによる宇都宮市からのアクセスを活かした関係人口、交流人口の増加を図っていく方針である。



（２）芳賀町が考えるシティプロモーションの考え方（資料2）

シティプロモーションを実施する裏には「芳賀町が持つイメージ」が存在し、これを高めることで、芳賀町の魅力や価値、または個別商品の価値が高まり、結果として交流・定住人口の増加などに結びつく効果が期待できるものが不可欠。何を・誰に売る・伝えていくのか、訴求力のあるプロモーション活動を構築していきたい。

（３）シティプロモーションと個別のまち資源との相関関係

「芳賀町のイメージ」と「個別のまち資源」は相互作用の関係にあり、「個別のまち資源」が認知されていくことは「芳賀町のイメージ」を向上させていく。そして、「芳賀町のイメージ」の向上は「個別のまち資源」に信頼感を与え、付加価値を高めることにつながるものと考えている。

（４）シティプロモーションの狙い

- ①町民への効果 ⇒町民一人ひとりに芳賀町への誇り・愛着の醸成 等
- ②地元企業における効果 ⇒個別商品・モノの販促、付加価値の向上、雇用促進 等
- ③芳賀町における効果 ⇒人や企業による地場産力の向上、交流・関係人口の増加 等

2 L×haga 事業実行委員会・ワークショップの位置づけ

この2つの組織は、今年度からLRTを核としたシティプロモーションをALL芳賀町で進めていくための中心的な位置づけとして各委員を委嘱した。「実行委員会」は、シティプロモーションに造詣の深い専門家やLRT、芳賀町内の各分野から就任いただいた。また「ワークショップ」の委員には、次代を担う農家の方やエネルギーに芳賀町の各面で活動されている方を中心に就任いただいた。上記1－（４）を実現していくため、まずは両方の委員がワークショップで学び、意見交換しながらネットワーク形成を進めていただきたいと思う。そして、実行委員会・ワークショップ・芳賀町の三者による「町民参加型シティプロモーション」を推進しスマートタウンの実現に寄与していく存在としていきたい。

